



個性を強みに 強みを社会の価値に
私たちは障がいのある方の未来によきパートナーでありたい

就労移行支援事業所 ここから未来

〒082-0012 帯広市西2条南7丁目5番地1 コスモビル2階

☎ 0155-67-0234 月～金 9:00～17:30

✉ kokomira@dg8.so-net.ne.jp

WEBサイトページはこちらから



ここから未来PV企画 始動

PV プロジェクト始動の瞬間



2月のサークル活動も無事に終わり、次回の活動を何にするかという話となり、そこからドローン撮影ということヒントを得て『ここから未来のプロモーションビデオ（PV）撮影をしようか』という流れとなり始動しました。

撮影風景



ドローンの練習と併せて、先日行われた小集団ワーク活動の撮影風景と、朝のシーン。このシーンもPVで使われる…かもしれません。

実際に撮影に使用しているドローン（HS210）こと、未来ちゃん

頑張ります！！



HS210

ひよんなことから始まった『ここから未来PVプロジェクト』。スタッフも協力はしていますが、製作、撮影、演出などもメンバーが行い、現在も鋭意製作中です。

2か月という期間でこういったPVができるのかまだわかりませんが、メンバー・スタッフ一丸となり、成し遂げていければと思って制作しています。 （制作担当：S）

発行日
3月12日
発行者
片平 修
制作者
大場 康弘

↓ホームページができました↓



もしくは kokokaramirai.com

所長のTUBUYAKI

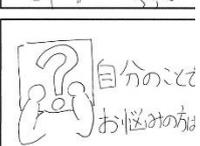
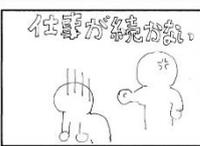
マッチングも合理的配慮です

障がいのある方が就職ラインを超えるときに、職務の適性(いわゆるマッチング)はとても重要になります。特に得意なことと苦手なことのギャップが大きいくらい個別の職務設計が明暗を分けることになります。

個々の障がいの特性、能力や経験の強みに着眼し、もっぱら強みをいかせる専門性の高い業務、あるいは特色のある業務に従事でき、一部の不得意な業務を、担当の見直しや支援の対象とすることで、障がいのある方が比較的得意とする分野に専念・特化できのであれば、素晴らしい職場環境になるでしょう。私はこれらのことも障がいのある方への合理的配慮だと思っています。

ここから未来で訓練中のメンバーにも、前述のような職場環境での配慮が可能であれば、将来有望な方がいらっしやいます。今後も出来ることをグングン応援し、困難な事は雇い入れの事業所の方との調整や支援を、お手伝いさせて頂きます。(所長 片平修)

8コママンガ
しっばいくん



↓演奏動画はこちらから↓



アセスメントにもなる缶バッジ制作

「障害者」という用語の見直しについてですが、私はいっそのこと用語を廃止し「要配慮者」とすればいいのに・・・とシンプルに思っています。用語の根拠を「医学的な指標」の他に「生活上の困難さの指標」を同程度持つこと、もう一点は、困難さの「固定」ばかりではなく「変化」に即した制度設計になると、現状の多様性に対応できるのではと考えます。皆さんは、そして当事者の方はいかがでしょうか？(所長 片平修)

一つ一つの手順を理解し、遂行することの一环として缶バッジのプレス機を導入しました。デザインを型枠に合わせてカットし、それを正しい手順で組み合わせるとあら不思議、自分好みの缶バッジが出来上がります。正しい手順を踏めば誰でも取り組み、かつ安全に制作物を作ることができます。イラストも自分で作ったり探したりするのも大事な取り組みです。(スタッフ 大場)



サークル チョココづくり

私達、創作部は2月15日にバレンタイン時期ということもあり、チョコ作成をしました。写真はチョコで作成したチョコゼリーです。ゼラチンでチョコを固め、三層にする他にも、かき氷シロップを固めて、飾り付けをしてトッピングにイチゴジャムを水で薄めて漉したジャムソースを作り、彩りをよくしています！味もとてもとろみが出ており美味しかったです。次は皆さんの方から好評でした。次はクッキーとかにも挑戦してみたいですね！(メンバー K)

最近のマイブーム

35歳を過ぎてから、健康に意識するようになり、サウナに通うようになりました。中でも、行きつけのひまわり温泉では、ストープに水をかけて、水蒸気を浴びるロウリュウがひそかなブームです。サウナ道によると、3〜6分サウナに入った後、水風呂に一分入り、休憩を10分取ることを3回前後繰り返すうちに『ととのう』と言われています。



熱波にあたると、疲れが汗とともに落ち、水風呂では心も体も整います夜もぐっすり眠れるのでオススメです。(スタッフ大場)